

亀岡分校便り

平成二十二年
十二月 三日
HP 第七号

いよいよ、一学期も終わりに！！



副校長 泉 英博

温暖化の影響なのか短い秋が過ぎ、冬が到来しています。猛暑も厳冬もありますが、春夏秋冬に恵まれた日本の四季には得難いものがあります。

さて、十一月にはたくさんの行事がありました。嵯峨野方面の修学旅行・校外学習は、九時半の出発から三時まで、小学部一年生には初めての、高等部三年生には最後の有意義で思い出深い一日となりました。花ノ木医療福祉センターを始め、天龍寺など関係者の皆様方の、当日はもとより事前事後に多大な御協力を得て、好天にも恵まれ無事に実施できましたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

二十日の参観日（芸術鑑賞）には、たくさんの方々に御来校いただき、楽しいひと時を共有しました。芸術全般に言えることですが、とりわけ音楽は心の奥底に響くものがあり、音楽療法等で大きな効果を上げている例もあります。当日は、癒されたり励まされたり力を得たり想い出させたり等々、子ども達も満足したとと推察しています。

この二学期に、三人全員そろった学習が、十日間ありました。体調等ありますので無理はできませんが、全員揃った学校生活が一日でも多くなることを楽しみにしています。

季節柄、皆様方の御自愛を祈念いたします。



大きな二つの行事！



十一月五日に高等部修学旅行・小学部校外学習で嵯峨「天龍寺」を散策しました。好天に恵まれ、センター・学校を離れ、多くの観光客の方とも触れ合うことができ、初めての買い物体験することができました。保護者の方にも同行していただき、終日楽しいひとときを過ごすことができ、天龍寺寿寧院の住職様から直接生徒に言葉をかけていただくなど、いい思い出づくりができました。

二十日に、シルフィード室内楽団による「名曲コンサート」を開きました。三名全員の参加で、プロの歌声や生の演奏を間近に聴くことができ、よく知っている「ビリーブ」や「千の風になつて」を一緒にみんなで歌うこともできて、いい思い出となりました。また、保護者の方やセンターの入所者の方も多数参加いただき、盛り上げていただきました。

保健室から

インフルエンザやノロウイルスなど冬の感染症が流行し始めました。学校では、センターとの申し送りや授業中の健康観察を徹底し、子ども達の体調管理をしっかり行っています。また『**学校にウイルスを持ち込まない**』を原則に、教職員は、「手洗い・手指消毒・うがい」を徹底します。



今後の主な行事

月	日	曜日	行事	内容
十	二	火	交流	本校の高等部一組と交流
二	七	火	交流	センター交流会でクリスマス会を実施
二	二十	月	終業式	第二学期の終わり
一	十一	火	始業式	第三学期の始まり
一	十八	月	交流	センターとの交流会